

歴史認識・歴史教育に関する分科会（第25期・第8回）
議事要旨

日時：2023年3月25日（土）15：00～17：30

場所：オンライン開催

参加者：栗田禎子、久留島典子、鈴木茂、中村元哉、奥村弘、長志珠絵、大日方純夫、川島真、君島和彦、久保亨、小嶋茂稔、近藤孝弘、坂井俊樹、辻田淳一郎、平野千果子、水羽信男、桃木至朗、柳原敏昭（＝計18名）

議題：

(1) 前回議事要旨の確認

前回議事要旨の確認を行ない、承認された。

(2) 意思の表出に向けての進捗状況の報告

本分科会で準備中の意思の表出（「見解」）に向けての進捗状況について、栗田委員から報告があった。査読原案に対する史学委員会からの査読結果、および申出書に対する科学的助言等対応委員会からの助言を受領し、その結果を反映した修正・改訂作業に着手すること、今後のスケジュール等が報告された。

(3) 「見解」へのフォローアップ

準備中の「見解」原案へのフォローアップとして、①「歴史学とジェンダー分科会の視点から」（長志珠絵委員）、②「中高大歴史教育に関する分科会の視点から」（鈴木茂委員）の2報告が行われ、両報告をめぐる意見交換を行なった。

(4) 今後の活動内容・活動方針に関する審議

上記（2）および（3）を受ける形で、「見解」原案に今後加えるべき修正・改訂の内容に関し、全員で議論・意見交換を行なった。議論の内容を反映させる形で、幹事会（委員長、副委員長、幹事）で「見解」改訂版の共同編集を行ない、分科会全体で内容を共有・確認した上で、期日までに史学委員会および第一部に提出することが確認された。

(5) その他

次回分科会（4月開催予定）に藤野敦氏（文部科学省初等中等教育局）を参考人として招聘して報告して頂き、意見交換を行なう方針が承認された。

以上